

令和5年9月6日(水)

## 海のレッドデータブック2023が完成しました

「鳥羽市海のレッドデータブック2023～鳥羽市の絶滅のおそれのある野生生物～」の完成発表を行いました。



レッドデータブックとは絶滅のおそれのある野生生物に関する種名、生態、分布、現状、現象要因などの情報を記載した図書で、現在各国や団体などによって制作されています。

本書は市内の沿岸や河口域に生息する海の生物419種を掲載しており、調査中の様子や生物の写真とともに、絶滅のおそれの程度に応じたカテゴリー、減少要因などを紹介しています。

海の生物に限定したレッドデータブックは全国的にも珍しく海と密接にかかわる鳥羽ならではの図書となっています。

海藻・海草類の調査を担当した市水産研究所の岩尾研究員は「どんなものでも人間の獲り方次第で絶滅する可能性がある。この本が保全の議論や漁獲の仕方の見直しになるきっかけになれば」と話しました。

本書は9月6日から市立海の博物館内と市立海の博物館オンラインショップで販売中です。また、市立図書館での閲覧・貸出や市内小中高校へ配布する予定です。ぜひご覧ください。